

(四国地方整備局からのメッセージ)

◆◆◆四国地方整備局トピック 2019. 4. 10◆◆◆

\*\*\*\*\*

【 四国地方整備局 局長 平井 秀輝 】

四国地方整備局長の平井です。

今、高松では桜が見頃を迎えています。新しい元号が「令和」と発表され、新しい年度、新しい時代への期待が膨らみます。そこで、本号では、四国地方整備局に関する今年度予算について御紹介します。

国土交通省では、「被災地の復旧・復興」、「国民の安全・安心の確保」、「力強く持続的な経済成長の実現」、「豊かな暮らしの礎となる地域づくり」の4分野に重点化するための経費を計上しています。特に重要インフラの点検結果等を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策を集中的に講じる事としています。

四国地方整備局の平成31年度予算は、直轄事業が1,684億円、補助事業・交付金が2,282億円、合計で3,966億円です。このうち、防災・減災、国土強靱化のための緊急対策費が720億円です。予算全体では、直轄、補助とも対前年度比21%の大幅増となりました。国土交通省全体では、直轄が対前年度比16%増、補助が13%ですから、今年度は、四国、特に補助に手厚く配分された予算になったと考えております。今年度の四国の予算が全体の伸びを上回ったのは、各県、各市町の皆様の政策提言などを通じて「地域の実情や要望」が国土交通省に伝わった成果であると考えております。あらためて御礼申し上げます。

今更、申し上げるまでも無く、四国地方では、南海トラフ地震や津波等に対して安全・安心を確保すること、台風や豪雨・渇水等の自然災害に備えると同時に人と自然が共生できる社会を構築していくことが重要となっています。また、急速に進行する社会インフラの老朽化に対して、適切な維持管理や更新等を行って、地域の暮らしを支えていく必要もあります。

四国地方整備局では、四国地方が抱える様々な課題を解決するために必要な社会資本の整備や維持管理を重点的、効率的かつ効果的に推進するとともに重要インフラの点検結果を踏まえた防災・減災、国土強靱化のための緊急対策を集中的に講じてまいります。

個別事業の詳細は、以下のHPで発表しておりますので、ご覧ください。

[http://www.skr.mlit.go.jp/infomation/yosanngaiyo31/index\\_31.html](http://www.skr.mlit.go.jp/infomation/yosanngaiyo31/index_31.html)

四月は桜、五月はつつじ、六月は紫陽花が見頃を迎えますが、紫陽花の季節になりますと雨のことが気になります。昨年の西日本豪雨災害の記憶は、深く脳裏に刻まれています。西日本に限らず、日本全土で災害が頻発・激甚化しています。これを受けて、四国地方整備局でも、防災専属組織として部長級の統括防災官が新設され、防災室と災害対応マネジメント室が設置されました。防災室は災害対策本部の運営、各種計画・協定の整備、防災訓練の実施などの業務を、災害対策マネジメント室はTEC-F0 RCE（緊急災害対策派遣隊）の派遣調整・指揮命令、関係機関との連絡体制構築などに関する業務を行います。この組織改正によって、より一層、防災・災害対応の体制が強化されました。

さて、新しい「令和」の時代に、私たちは何をイメージし、何を成せばよいのでしょうか。それを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

4月20日(土)14時より、香川県社会福祉総合センター コミュニティホールにて、四国の夢プロジェクト シンポジウム『四国の新時代に向けて、「平成」の社会資本整備を振り返る』が開催されます。平成の30年間の四国のインフラ整備を振り返るとともに、新しい時代の四国の夢を考えます。

アメリカ合衆国第32代大統領フランクリン・ルーズベルトの妻(ファーストレディ)であり、人権活動家、コラムニストでもあったエレノア・ルーズベルトは、「未来は、自分の夢の素晴らしさを信じる人のものです。」と語っています。このシンポジウムを契機として、四国の未来を、夢を語り、その夢の素晴らしさを信じて、「令和」へ歩み出したいと思います。

\*\*\*\*\*

## 目次

- 一般国道56号 大方改良開通について
- 平成30年度「手づくり郷土賞」グランプリとベストプレゼン賞を初のダブル受賞
- 天皇陛下在位三十年記念ダムカードについて
- 国営讃岐まんのう公園「春らんまんフェスタ2019」開催中！！

\*\*\*\*\*

## 一般国道56号 大方改良開通について

【 中村河川国道事務所 】

中村河川国道事務所が平成11年度から整備を進めてきた「一般国道56号大方改良」延長2.6kmが、平成31年3月24日(日)に開通しました。

当日は晴天に恵まれ、午後2時より黒潮町入野(黒潮町役場駐車場)において、四国地方整備局、高知県、黒潮町の主催で開通式典を執り行い、国会議員、高知県知事、黒潮町長及び関係者など約250名の方々にご出席いただきました。

式典では、主催者である国土交通省四国地方整備局長、高知県知事、黒潮町長からの挨拶の後、来賓の方々より祝辞があり、事業経過報告や祝電披露が行われました。

開通式典の後行われた開通セレモニーは、大方中学校・佐賀中学校吹奏楽部合同バンドによる演奏で始まり、「テープカット・くす玉開披」、幡多舞人による「よさこい踊り」、黒潮町主催の「餅投げ」も行われ、その後、開通記念パレードを行いました。

今回の開通により、広い歩道も確保され、歩行者や自転車利用者の安心・安全な交通が確保されます。また、黒潮町が整備した防災拠点への避難や、救援・復旧活動を支援する道路となります。

\*\*\*\*\*

## 平成30年度「手づくり郷土(ふるさと)賞」 グランプリとベストプレゼン賞を初のダブル受賞

【 企画部 広域計画課 】

「手づくり郷土賞」は、昭和61年度に創設され、平成30年度で33回目の開催となる国土交通大臣表彰です。この賞は、地域づくり活動によって地域の魅力や個性を生み出

している良質な社会資本と、それに関わった団体のご努力を表彰するもので、好事例として広く紹介することで、各地で個性的で魅力ある郷土づくりに向けた取組が一層推進されることを目指しています。

平成30年度は、全国から優れた活動23件（一般部門20件、大賞部門3件）が手づくり郷土賞として選定され、四国地方からは、一般部門で「JR大歩危駅活性化協議会」が選定されました。

さらに選定された団体が一堂に会し活動発表を行う「手づくり郷土賞受賞記念発表会～グランプリ2018～」において、選定委員会により一般部門の団体の中から選ばれる最高の“グランプリ”と、会場参加者の投票により大賞部門も含む全団体の中から選ばれる“ベストプレゼン賞”を受賞され、史上初のダブル受賞となりました！！

○受賞件名：地域の駅から世界の大歩危駅へ

○活動団体：JR大歩危駅活性化協議会

平成22年10月に無人化されたJR大歩危駅に賑わいを取り戻そうと、同年11月に協議会を設立。地域の方が意見交換する「キッチン会議」で様々なアイデアを出し合い、駅構内や周辺の清掃活動や桜の苗の植樹、桜のライトアップ等を行っています。

また駅事務所を休憩所兼観光案内所へと改装したほか、観光情報が入手できるよう、インターネット環境を整備しました。駅利用者は、平成22年の約2万5千人から、平成30年には約4万人に増加し、活動の結果、駅の利便性の向上や地域の活性化に寄与しています。

\*\*\*\*\*

天皇陛下御在位三十年記念ダムカードについて

【 河川部 河川管理課 】

国土交通省と独立行政法人水資源機構の管理するダムでは、ダムのことをより知っていただくこと、平成19年より「ダムカード」を作成し、ダムを訪問した方に限り配布しています。

ダムカードは大きさや掲載する情報項目などを全国で統一したものにしており、ダムの写真や形式、貯水池の容量等の様々な情報を凝縮して載せています。

今回は、天皇陛下が御在位三十年を迎えられることを記念して、特殊デザインの記念ダムカードを全国の直轄ダム及び水資源機構管理ダム（建設ダム含む）で配布することになりました。記念ダムカードは黄櫨染（こうろぜん）、帛（はく）、宝物（ほうもつ）、お召し列車の4種のデザインのうち、ダム毎に1種類を配布することになっており、四国のダムでは「宝物」をイメージしたデザインのダムカードを配布いたします。

配布期間は平成31年2月24日（日）～平成31年5月31日（金）までとなっていますので、是非この機会にダムへお越しいただき、カードをゲットしてみたいでしょうか。

【記念ダムカード配布場所（四国）】

（香川県）香川用水調整池（宝山湖）

（愛媛県）柳瀬ダム、石手川ダム、鹿野川ダム、野村ダム、富郷ダム、新宮ダム

（徳島県）池田ダム、長安口ダム、旧吉野川河口堰、今切川河口堰

（高知県）大渡ダム、中筋川ダム、横瀬川ダム（建設中）、早明浦ダム

\*\*\*\*\*

国営讃岐まんのう公園「春らんまんフェスタ2019」開催中！！

【 香川河川国道事務所 公園課 】

新しい時代の幕開けを告げる春がやってきます。

春を迎えた国営讃岐まんのう公園では、5月12日（日）まで毎年好評の「春らんまんフェスタ2019」を開催しています。

期間中は、地元の伝統芸能披露やステージショーなどイベント盛りだくさんの「まんのう町の日」、四国を中心に九州・関東などのB級グルメが楽しめる「第9回四国B級ご当地グルメフェスタ」など、春の園内を彩る花々とともに多彩なイベントを開催します。

さらに5月11日（土）・12日（日）には、「SHIKOKUキャンプな休日」を開催。キャンプ初心者のためのキャンプ用品の展示やゲームをみんなで学びながらキャンプが楽しめます。

その他、「紙飛行機教室」や「昆虫教室」、自然生態園では「森の探検隊」や「ハンモック体験」なども実施します。

皆様、ぜひ国営讃岐まんのう公園の『春らんまんフェスタ2019』にお越しください。

※1. 4月21日（日）、5月4日（土・祝）は入園無料日です。

（各日とも駐車料金は別途必要です。）

※2. 花情報やイベント情報については、国営讃岐まんのう公園ホームページでご確認ください。（<https://sanukimannoupark.jp/>）

\*\*\*\*\*

四国地方整備局HP

<http://www.skr.mlit.go.jp/>

四国地方整備局Facebook

<https://www.facebook.com/shikokuchisei/>

\*\*\*\*\*

自治体担当者様におかれましては、首長ご本人への転送とあわせて、職員の方への周知もお願いいたします。

「いきいき四国通信」に関するご意見、配信中止・配信先変更のご希望等がありましたら、下記メールアドレスまでお寄せ下さい。

国土交通省 四国地方整備局 企画部 「いきいき四国通信」事務局

<mailto:skr-seibikyoku@mlit.go.jp>

\*\*\*\*\*